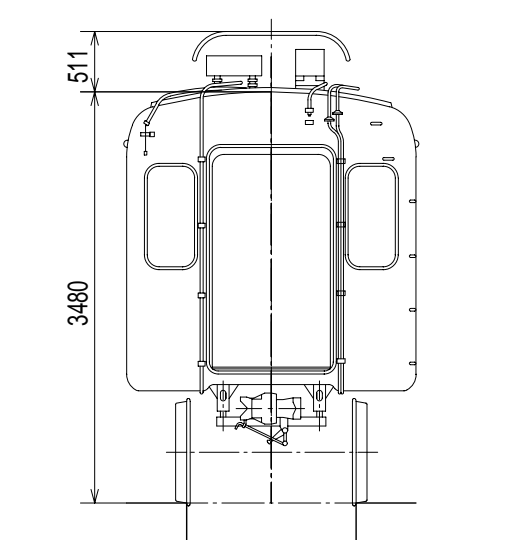
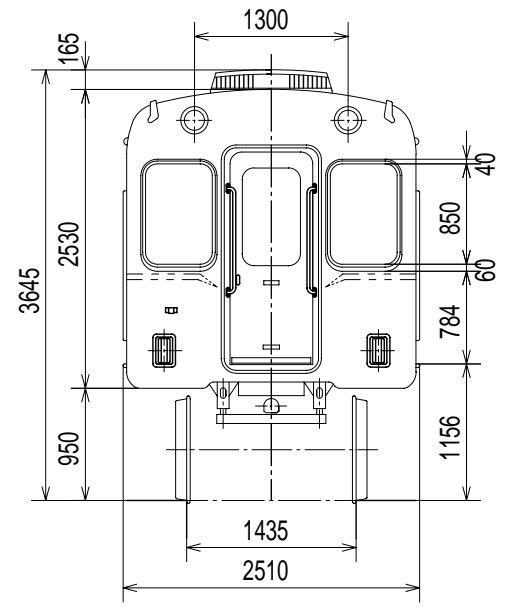
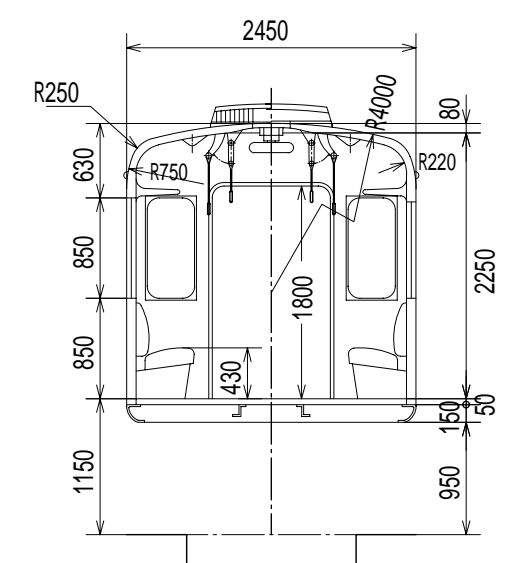
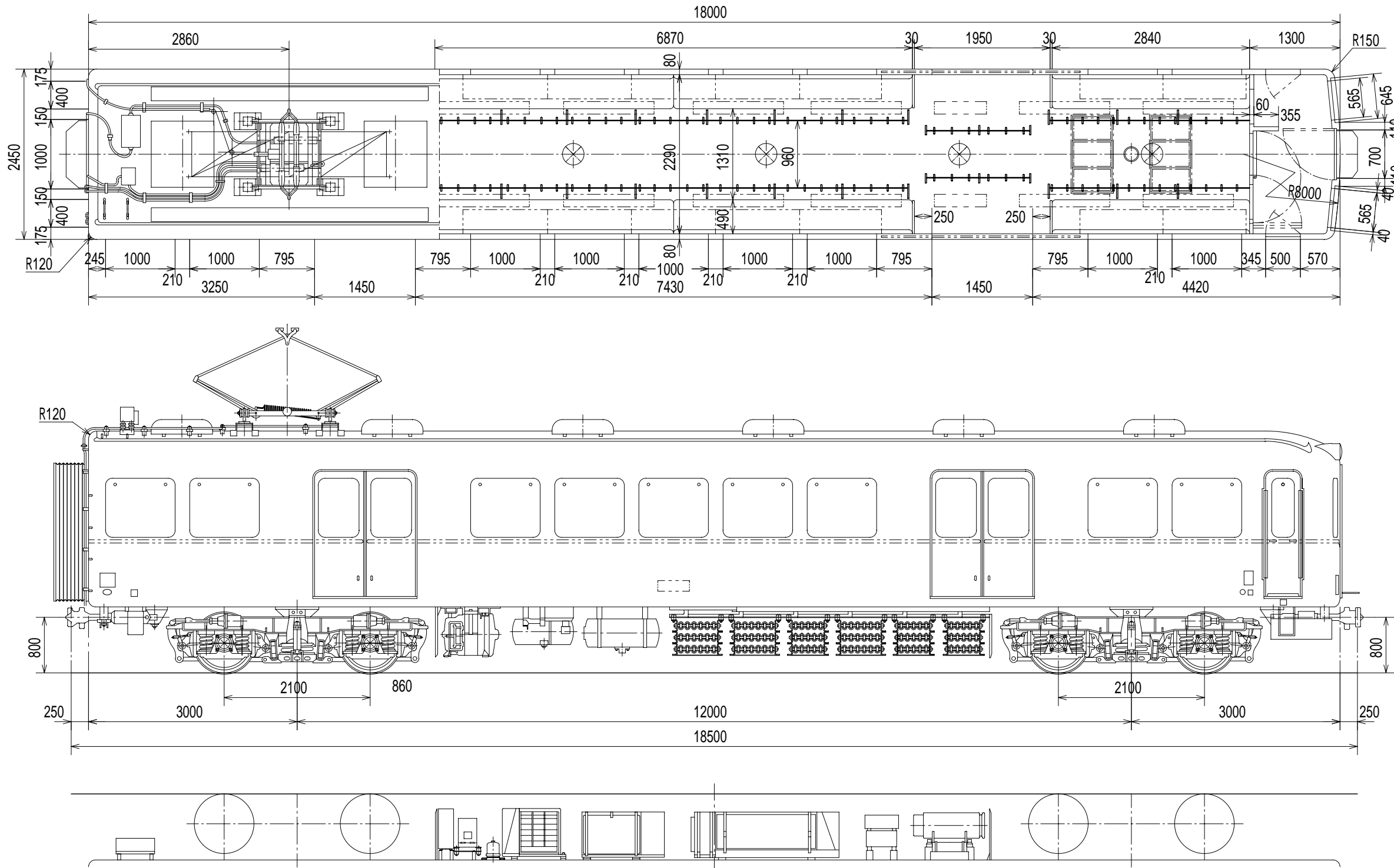


近畿日本鉄道 モ820形式図



1961年、奈良線の特急用として登場した車両。
 特急用とはいえロングシートで、出入口付近にもつり革を取付け。
 1955年製の800系が流線型であるのに対し、これは2個ヘッドライト・貫通式の前面で、
 このあたりは各線の近距離用標準型を思わせる。
 しかし窓枠のない下降窓は800系より受け継いだ特長ともいえる。
 モ820とク720が2輻固定ユニットになり台車はKD20、輻数各2輻。
 塗色はマルーン1色に加え、窓下にクロムメッキの細帯を入れて全体を引き締めている。